

(仮称) 上高田五丁目公園 整備事業について

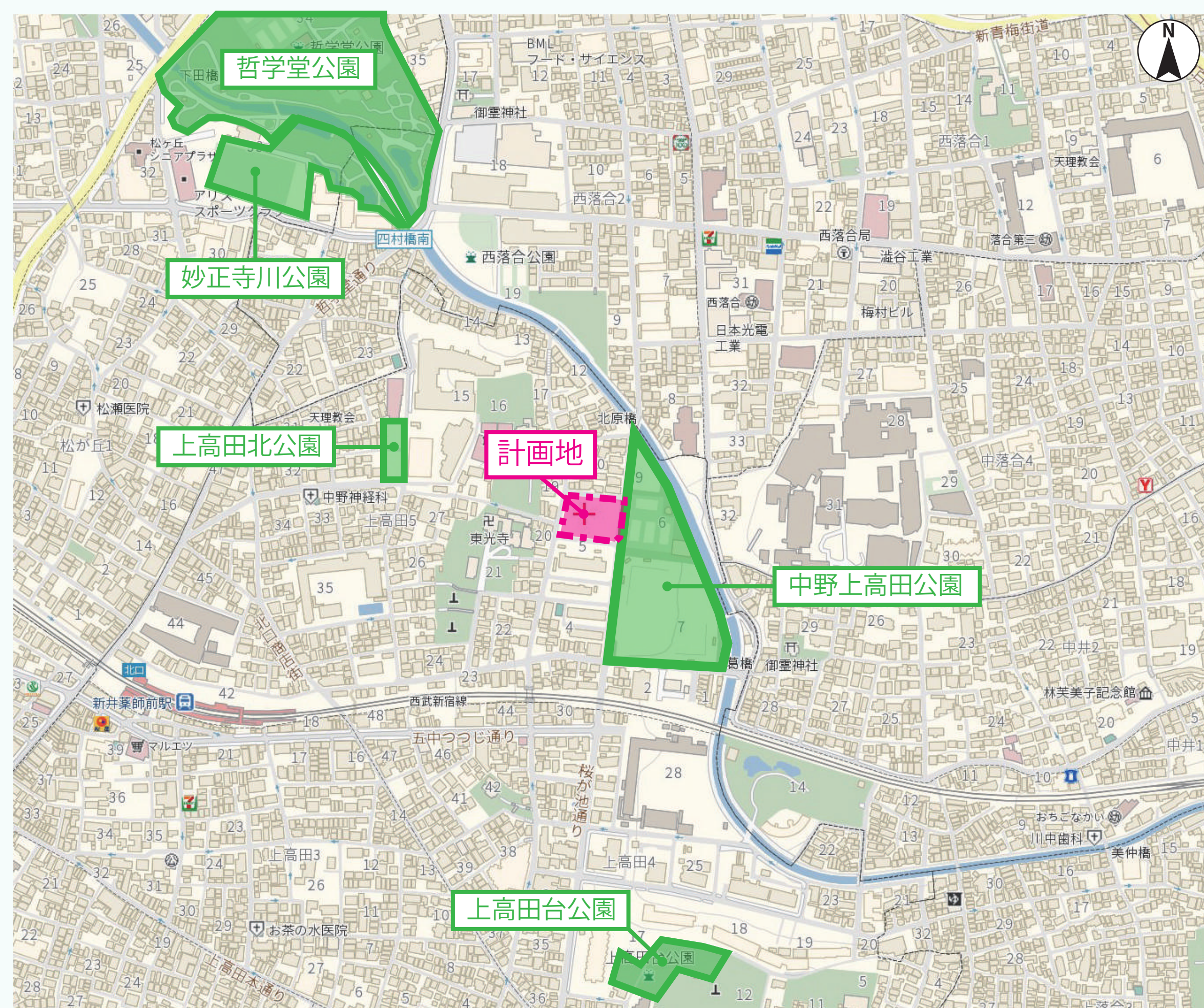
計画地の経緯

中野区では、国家公務員宿舎跡地活用を進めており、かつて国家公務員上高田宿舎1号棟があった、計画地は新しく公園を整備する方針となっております。

位置と面積

位置：中野区上高田五丁目 5 番1号

面積：約 0.27ha



©NTT 空間情報

今後の予定

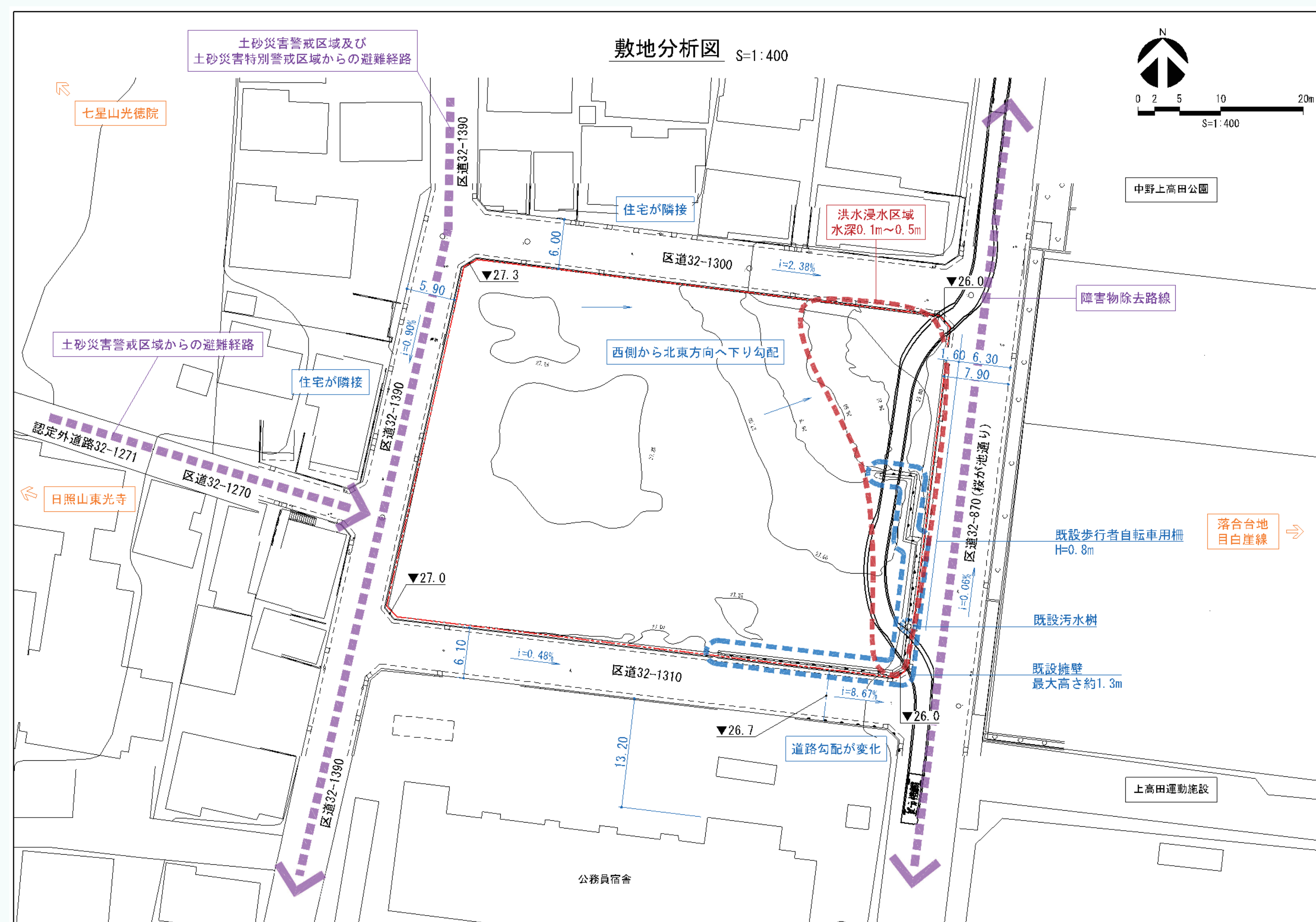
令和 5 年 9 月～ 都市計画（原案）説明会 **済**
オープンハウスの開催 **済**

令和 6 年 2 月～ 都市計画（案）の説明会
都市計画の案の縦覧

令和 6 年度～ 中野区都市計画審議会への諮問
都市計画の決定、事業認可

令和 7 年度～ 整備工事

計画地および周辺の特性



公園整備の基本的な考え方

①地域住民等による公園利活用の促進

- 身近な公園緑地として利用されるよう、地域住民や公園利用者が快適に交流し、憩うことができる場として整備を行います。
- 地域特性や利用状況に適合した施設整備を行い、公園利活用の促進を図ります。

②良好な都市環境の形成

- 周辺の自然環境に配慮した整備を行い、水とみどりのネットワークの形成を計ります。
- 地域全体の緑の質や景観性の向上に寄与します。

③防災機能の確保

- 本計画地は東京都指定の広域避難場所「哲学堂公園一帯」に含まれることから、周辺と連携し、一体的な災害対策が可能となるよう、防災機能が確保される整備を行います。

（仮称）上高田五丁目公園 ゾーニング（案）

■地域住民等による公園利活用の促進

①多様な利活用が可能な場の整備

レクリエーション機能
にぎわい機能
休憩機能

②地域特性を踏まえた機能・役割に基づく整備

遊び機能
自然とのふれあい機能
交流機能

■良好な都市環境の形成

①周辺環境を考慮した植栽等

環境保全機能
防災機能
生活環境保全機能

②周辺連続性の充実と魅力の向上

景観機能
自然とのふれあい機能
学習機能

■防災機能の確保

①オープンスペースの設置

一時避難機能
延焼防止機能
がれき処理・救護・復旧等の活動拠点機能

②防災活用公園施設の整備

帰宅支援場所機能
身近な防災活動拠点機能

多目的広場・交流ゾーン

避難・防災機能、にぎわい・交流機能、レクリエーション機能確保のため、まとまった面積を持つ広場として計画地中央部に設定する。

東側は障害物除去路線機能の確保を目的とし、車両による搬出入が可能となるよう南東部及び北東部に出入口を設置する。

西側については、避難経路からのアクセス性の向上を目的として北西部及び南西部に出入口を設置する。

緑陰・休憩ゾーン

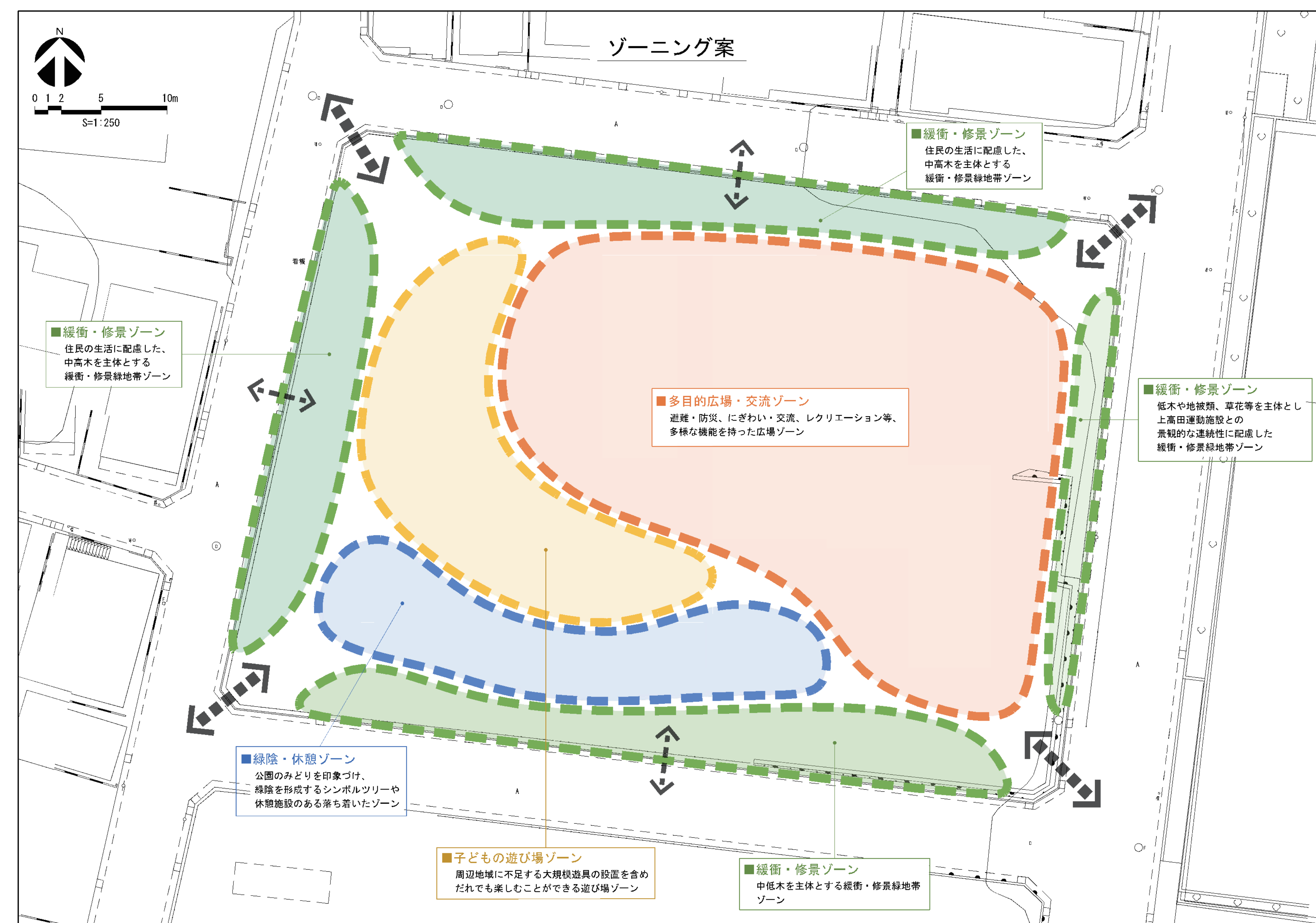
計画地は平坦で開けた地形となっており、南側の公務員宿舎から約13mの離隔も取れていることから日照が多い。快適な公園利用のため、緑陰の形成を目的として高木を植栽する。高木は周辺の緑と連続性を持たせる樹種とし、景観性の向上を図る。高木の近傍には休憩施設を設置し、落ち着いて憩うことが出来る空間を創出する。

緩衝・修景ゾーン

一般住宅が隣接する北側及び西側については、住民の生活環境に配慮し緩衝帯を設ける。緩衝帯には視線の遮蔽機能や防災機能として中高木を植栽する。また、四季の変化を楽しむことが出来る修景植栽を行う。南側についても同様に緩衝帯を設置し、中低木等による修景植栽を行う。東側については、主に歩道部と接している点や景観の開放性を考慮し、低木等による修景植栽を行う。

子どもの遊び場ゾーン

緑陰・休憩ゾーンに隣接して、子どもが遊ぶ施設を設置するエリアを設定する。保護者や地域住民が近くにいることで安全性の向上を図るとともに、公園利用者の交流を促進する。遊具については、「中野区公園再整備計画」における幼児遊具の拡充やユニバーサルデザインに対応した施設への更新等の方針を考慮し、**誰もが遊べる遊具**を導入する。



（仮称）上高田五丁目公園 オープンハウス かわら版

（仮称）上高田五丁目公園
オープンハウスを開催しました！

中野区では国家公務員上高田宿舎1号棟跡地に公園整備を計画しています。公園の整備に当たって、地域住民のみなさまの声を反映させたいと思い、意見交換のできる場として、オープンハウスを開催する事になりました。オープンハウスでは、公園整備事業に関するパネル展示や参加型ワークを用意しました。

オープンハウス開催状況

- 開催日時：令和5年9月15日（金）14：00～16：00
令和5年9月16日（土）10：00～12：00
- 開催場所：上高田5-5-1（国家公務員上高田宿舎1号棟跡地）
- 参加人数：27名（15日：6名、16日：21名）



オープンハウスの内容

1 公園整備事業に関するパネル展示

今回の公園整備事業の概要、スケジュール、整備の基本的な考え方、ゾーニング（案）についてパネル展示しました。また、ゾーニング（案）の中で「子どもの遊び場ゾーン」において、障害の有無や国籍、性別など関係なく誰もが遊べる遊具を導入することを検討しており、「誰もが遊べる児童遊具広場」についてもパネルで紹介しました。



2 参加型ワーク

参加型ワークでは、基本計画（案）およびゾーニング（案）の図面の上に模型を配置して公園のデザインを体験していただきました。模型は誰もが遊べる遊具のほか、ベンチや水飲み、あずまやなどを用意しました。実際に模型を図面上に配置してみることで、遊具の大きさと公園の敷地の広さの感覚を体感できたのではないのでしょうか。模型を配置するワークを体験した上で、今回整備する公園に導入を検討している誰もが遊べる遊具の中から、どの遊具を導入したいか投票していただきました。

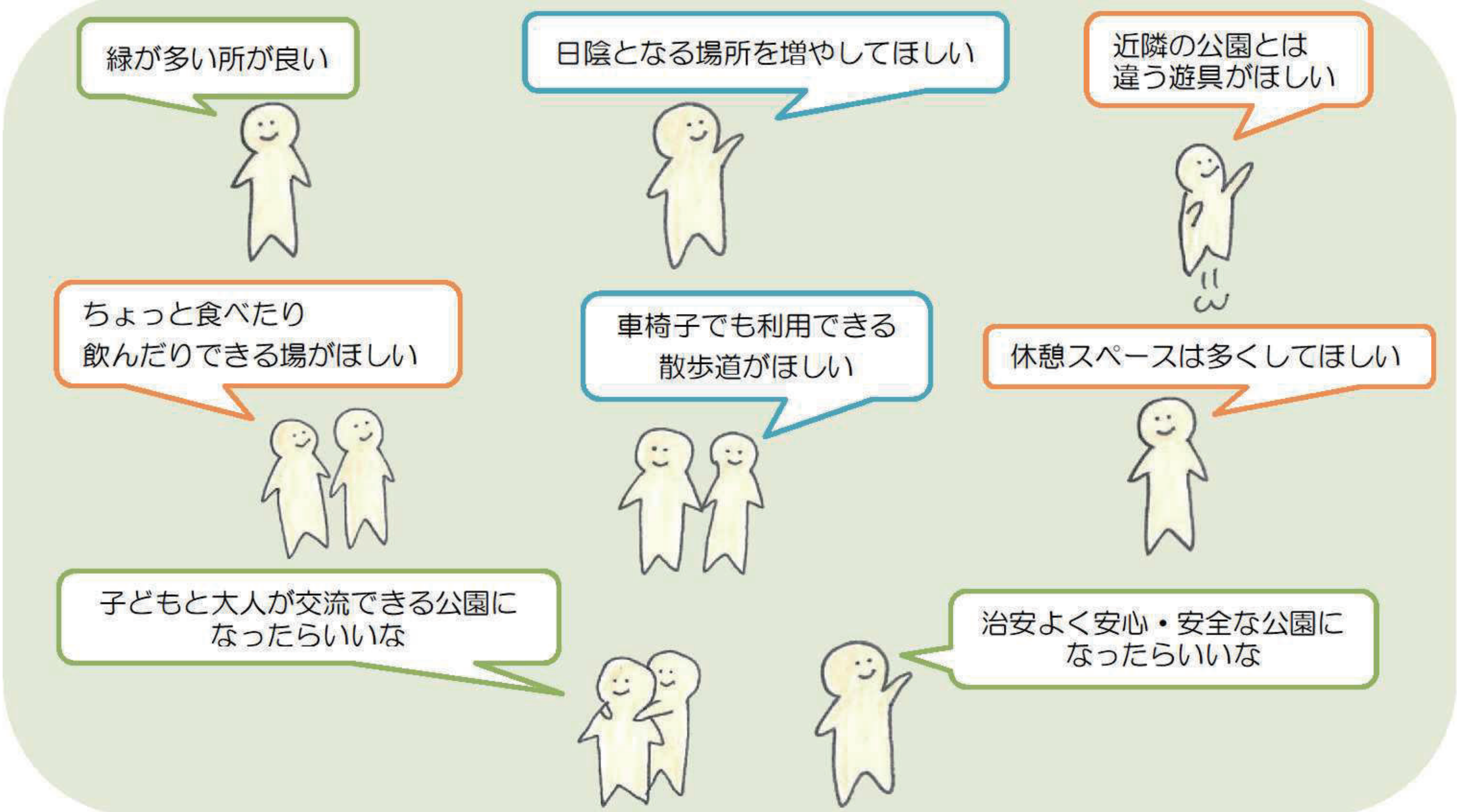


新しい公園について一緒に考えてみませんか？

国家公務員上高田宿舎1号棟跡地に公園を整備するにあたり、みなさまから意見を伺い、愛着を持って安全安心に利用していただけるような公園を計画していきたいと考えております。
去る9月15日・16日にオープンハウスが開催されました。その内容についてこのかわら版でお知らせします。

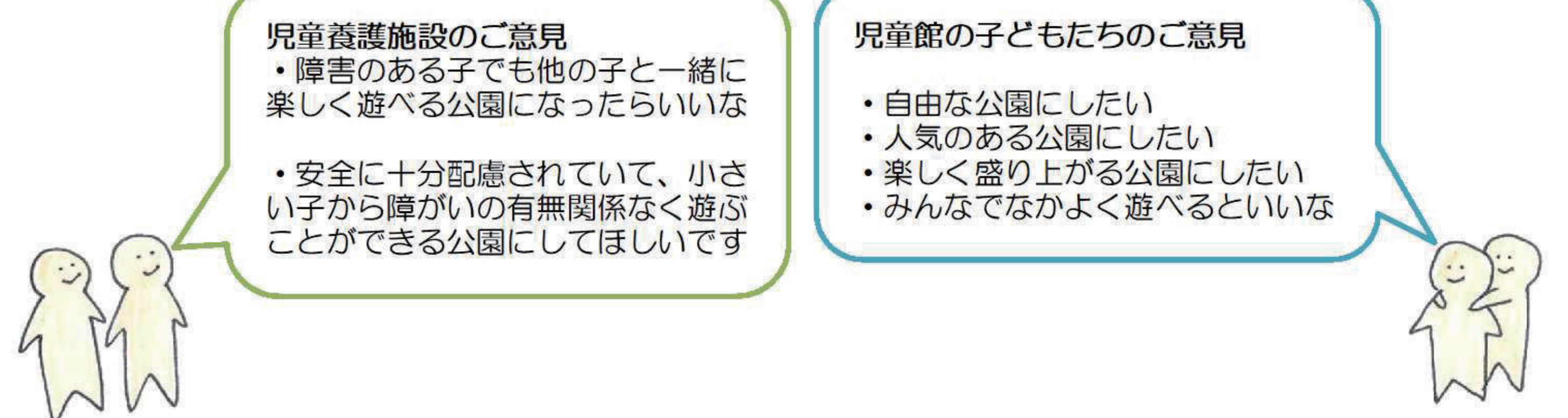
3 基本計画（案）に対するヒアリング

（仮称）上高田五丁目公園の基本計画（案）についてのご意見を来場者からヒアリングしました。基本計画（案）の良い点や改善点などたくさんのご意見を頂きました。頂いたご意見の一部を紹介します。



4 児童養護施設及び子どもたちへのヒアリング

児童養護施設の職員や児童館にいる子どもたちにも、オープンハウスで行ったアンケート・ヒアリングを行いました。頂いたご意見の一部を紹介します。



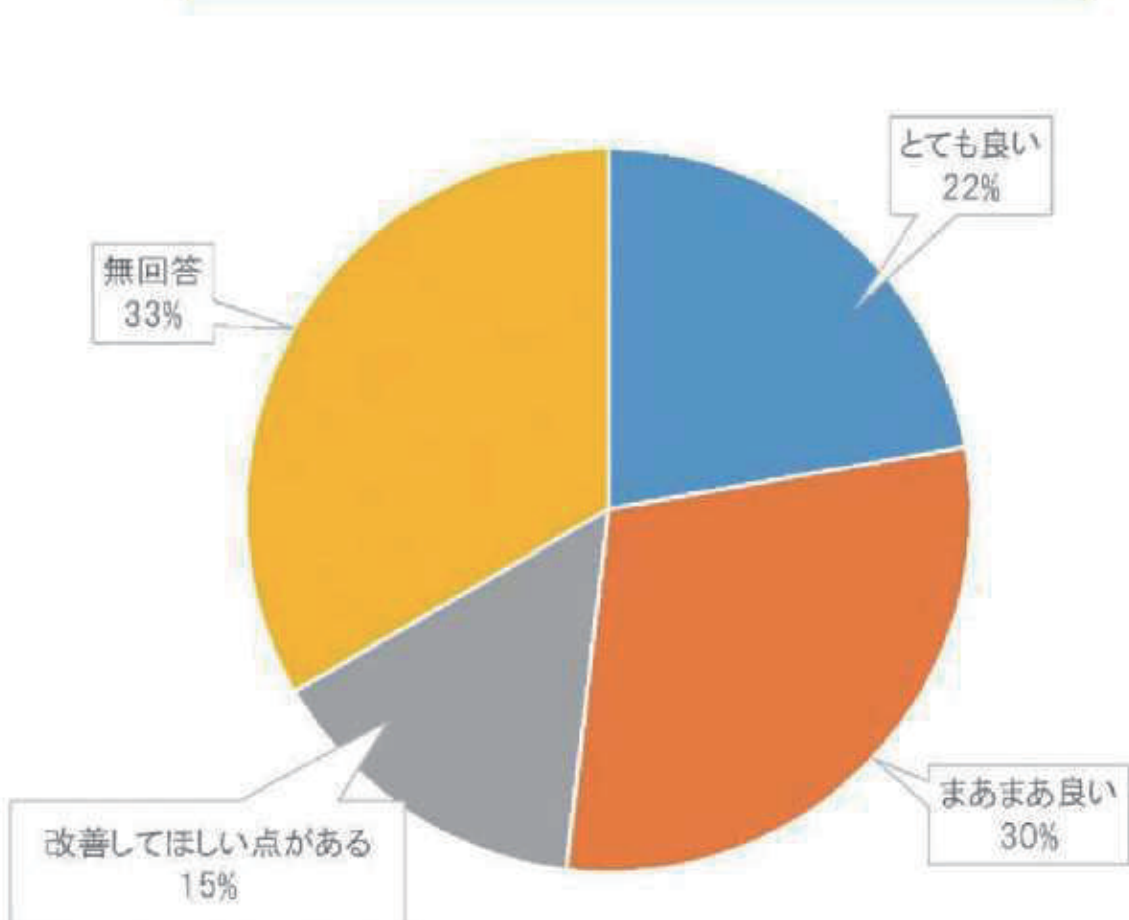
【お問い合わせ先】中野区 都市基盤部 公園課 公園整備係
電話：03-3228-5553 メール：koenseibi@city.tokyo-nakano.lg.jp

アンケート結果

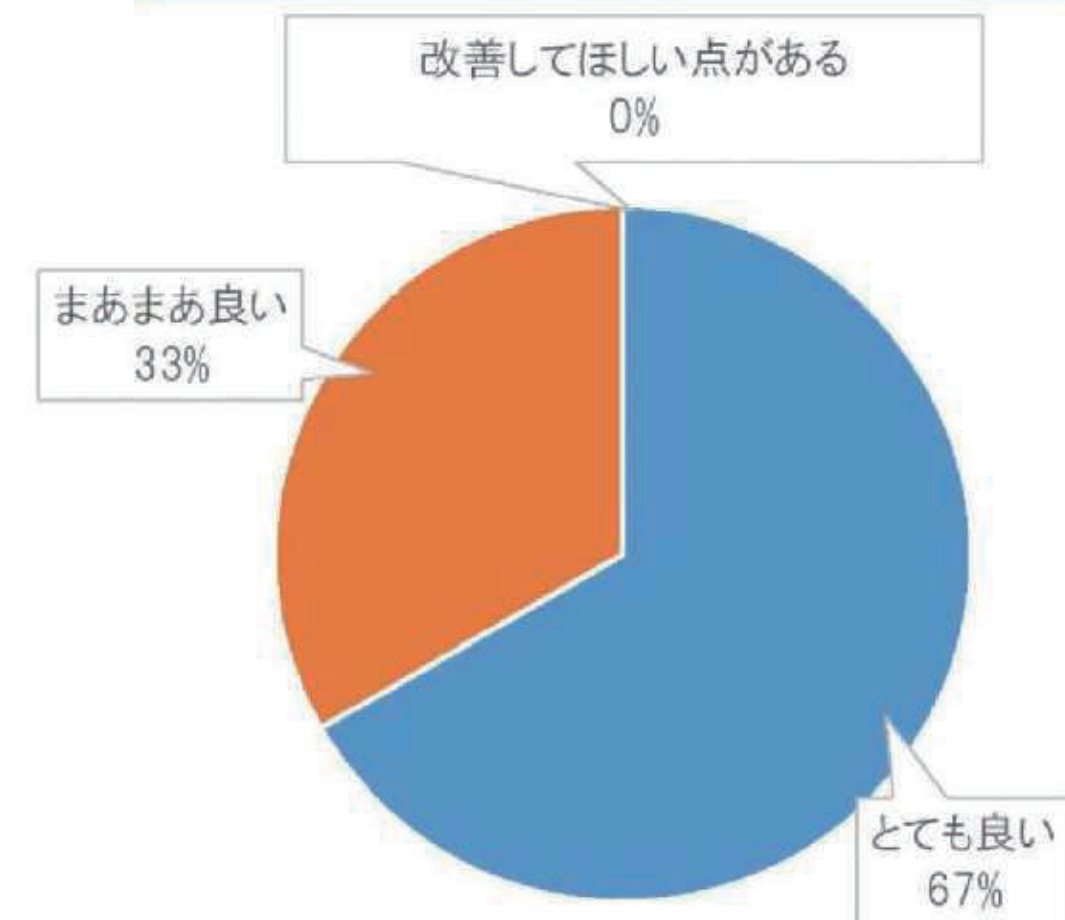
オープンハウスの来場者や児童館の子どもたちのアンケート結果の一部をご紹介します。

（仮称）上高田五丁目公園の基本計画案について、どう思いましたか？

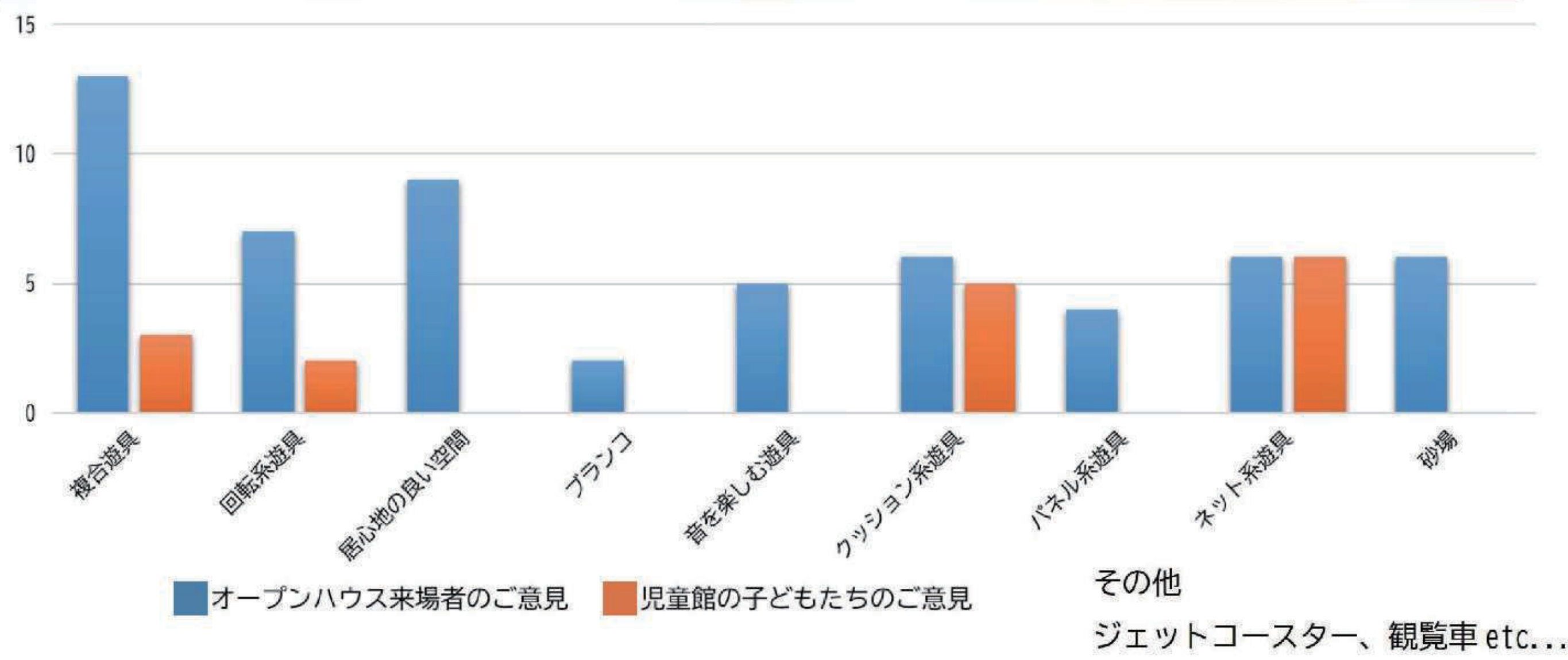
オープンハウス来場者のご意見



児童館の子どもたちのご意見



（仮称）上高田五丁目公園に導入したい遊具を選んでください

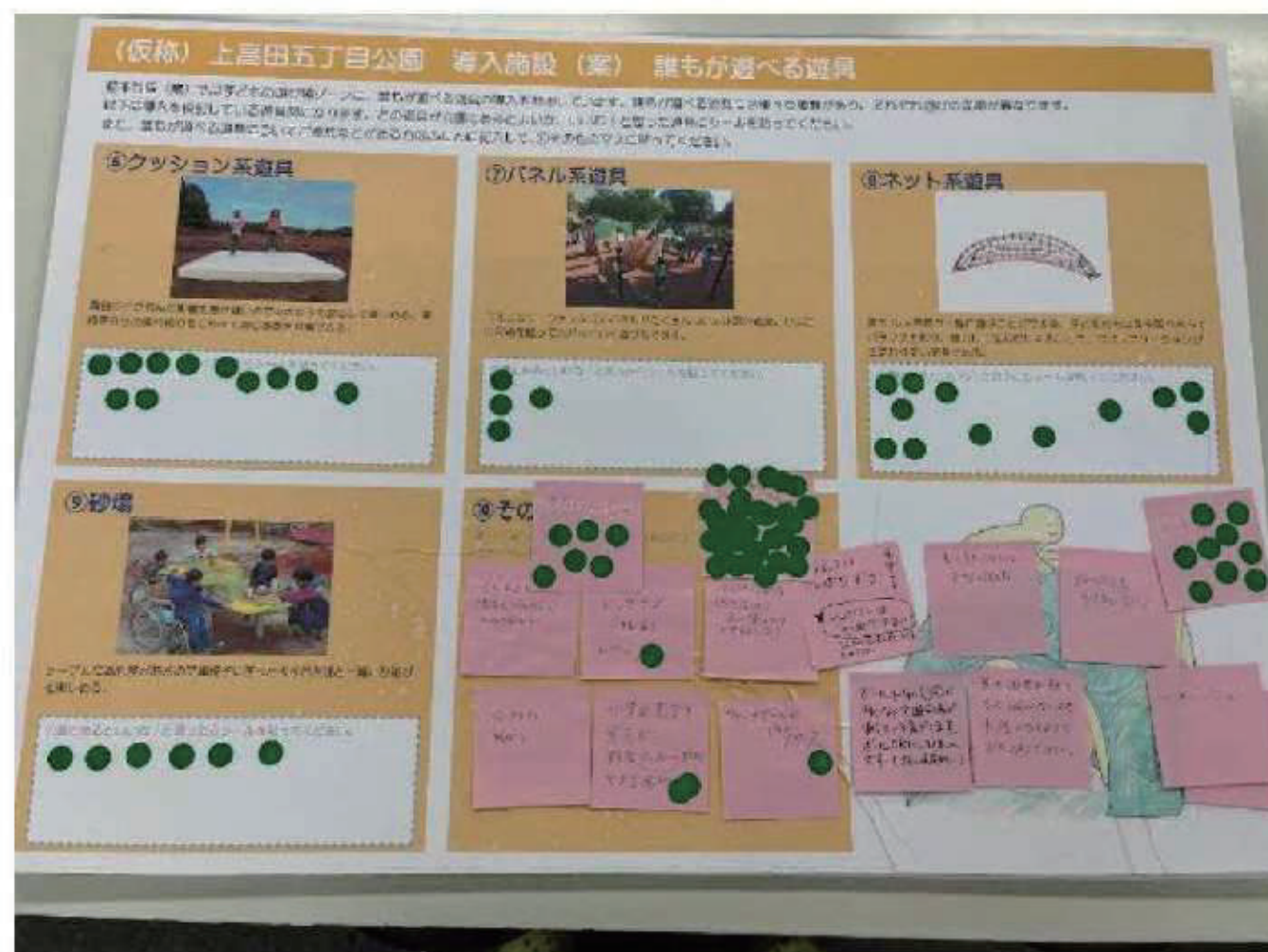
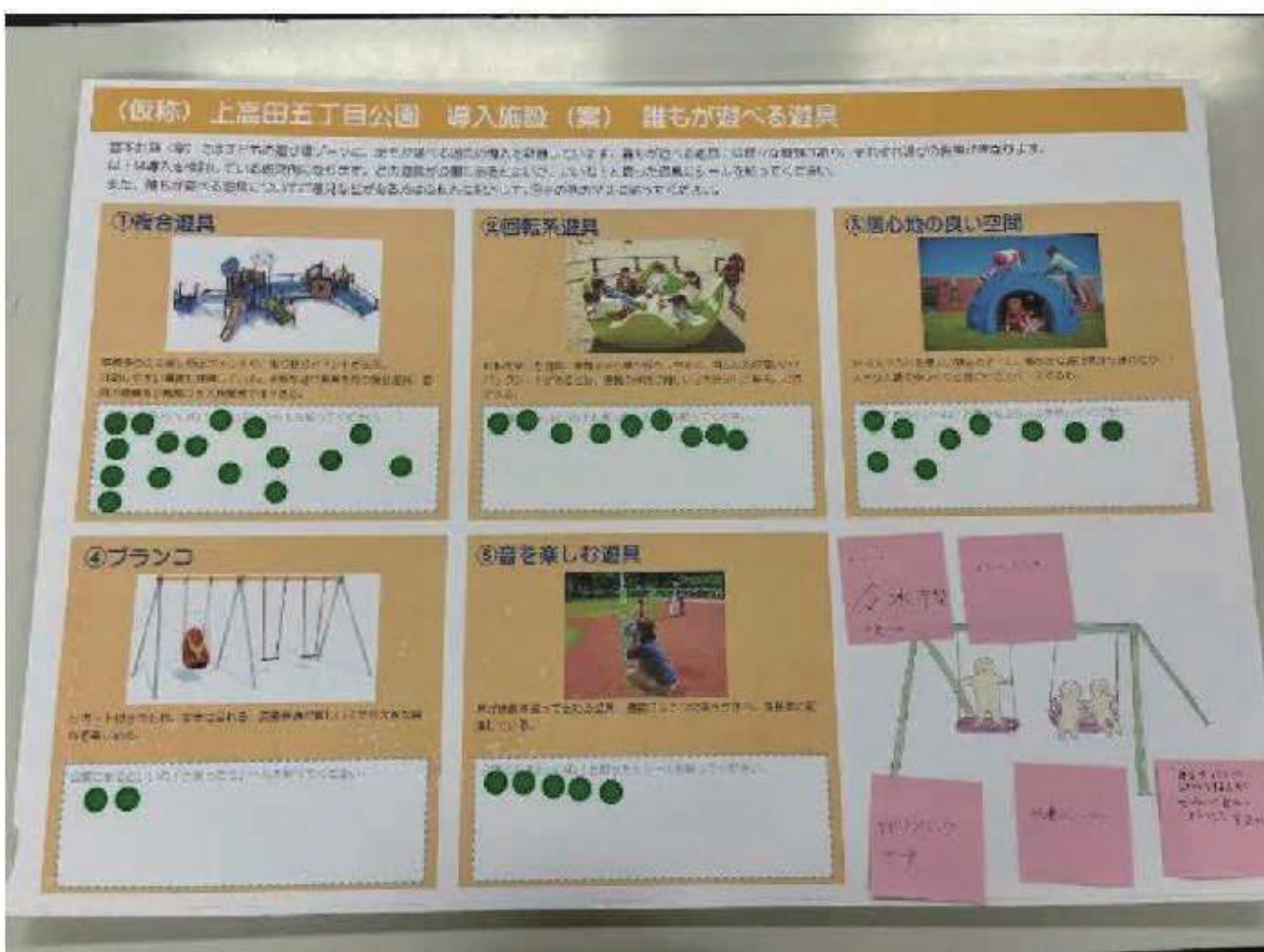


（仮称）上高田五丁目公園をどのような公園にしたいですか？（オープンハウス来場者のご意見）

- ・安心して遊べる公園
- ・みんなが使いやすい公園
- ・お年寄りの方がゆっくりできる公園
- ・車椅子でも利用できる散歩道
- ・ドッグランができるといい
- ・ベンチがあるといい、交流しやすい
- ・不審者がいないようにしたい
- ・心身ともに憩える公園
- ・大人が楽しめる公園
- ・色々な人が遊べる、入れる公園。大人も子どもも動物も（ペットも）
- ・子どもが自由に安全に楽しめる環境だと良いです
- ・緑にふれあって、大人も気持ちが良い公園になると良いな
- ・防犯上、見通し含め、植栽は少ないほうが良い
- ・防犯カメラ必要
- ・時間制にしても良いのでは
- ・緑の多い公園になったらいい
- ・災害時に強い公園
- ・子どもと大人が交流できる公園
- ・高齢者も使える。年齢層広く使える公園。健康に気を使えるように、健康器具的なものがあると良い
- ・中高生などのたまり場にならないようにしてほしい。治安の良い公園
- ・駐車場 2～3 台くらい。インクルーシブ公園なら近くに駐車場を作って欲しい
- ・トイレは洋式で
- ・砂場の近くに水場がほしい
- ・木下にベンチがほしい
- ・休憩スペースを多くしてほしい
- ・小学生が野良サッカー、野良野球ができるような、ネットで四方が覆われたようなタイプのスポーツコーナーがあると良いです。
- ・近隣の公園とかぶる遊具はいらないと思う
- ・回転遊具は近隣にあるので不要かも
- ・あずまや必要（雨をしのげるタイプ）
- ・水道 3 箇所ほしい
- ・大きいどんぐりほしい
- ・ボール遊びができる広場がほしい
- ・水景施設があればいいのではないかと心配
- ・東口の出入口は事故が起きるのではないかと心配
- ・東側の出入口はなくてもいいのではないかと
- ・東側の出入口は「とびだし注意」など看板は設置した方がいい
- ・PFI のようなカフェが多い、水泳ができるようなプール
- ・大人もやすらげる公園にしたい
- ・人が集まる公園にしたい
- ・カフェやスーパーがほしい
- ・年齢層広くユーザーが来てもらえるように
- ・安心安全な
- ・近隣公園とは違う遊具がほしい
- ・週末だけでもキッチンカー
- ・ゴミ箱は不要（衛生的にするため）
- ・幅の広いすべり台ほしい
- ・水飲み兼足洗えるところがほしい
- ・子どもが遊びやすい遊具が多い
- ・道路に飛び出ないように工夫、柵など
- ・静かにしたい人も遊びたい人も共存できる場
- ・排除アートはやめてほしい
- ・癒やしの空間になればいいと思う
- ・治安よく安心・安全な公園
- ・休憩できるようにしてほしい

オープンハウスの感想やご意見等があれば自由にお書きください（オープンハウス来場者のご意見）

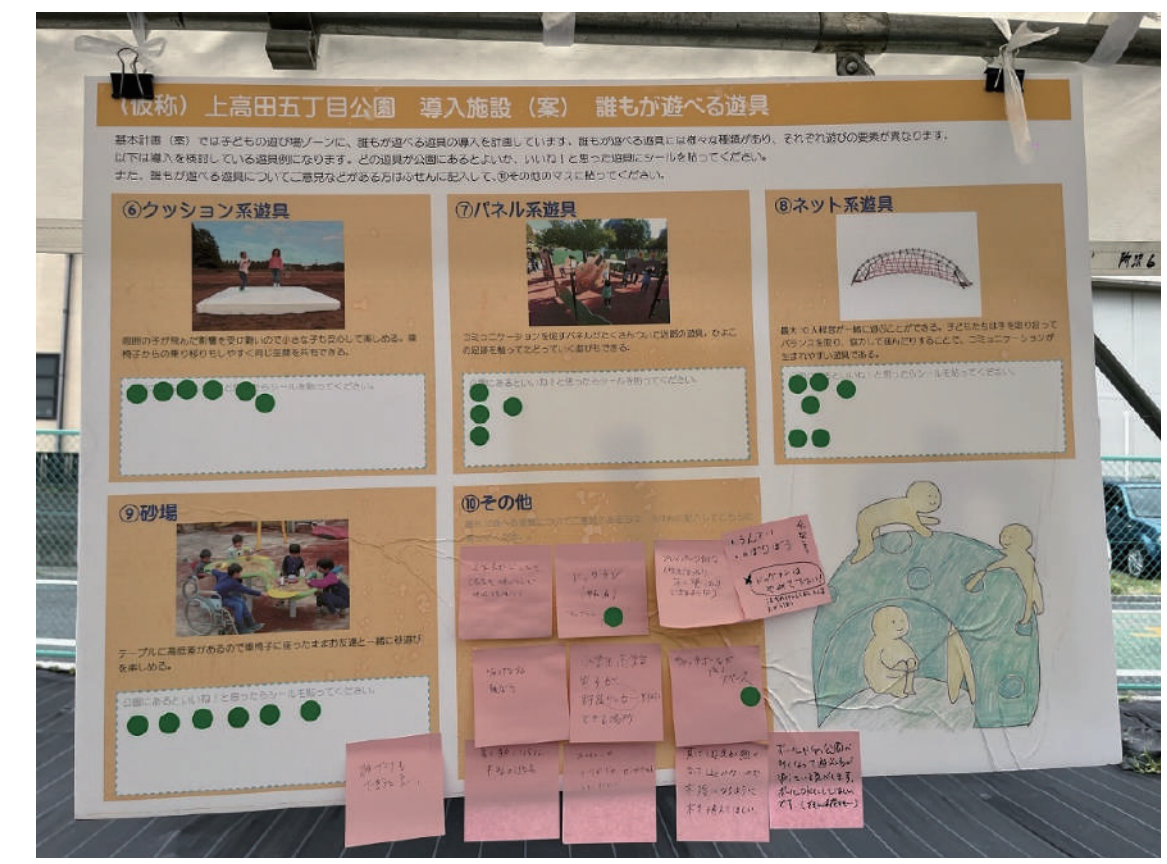
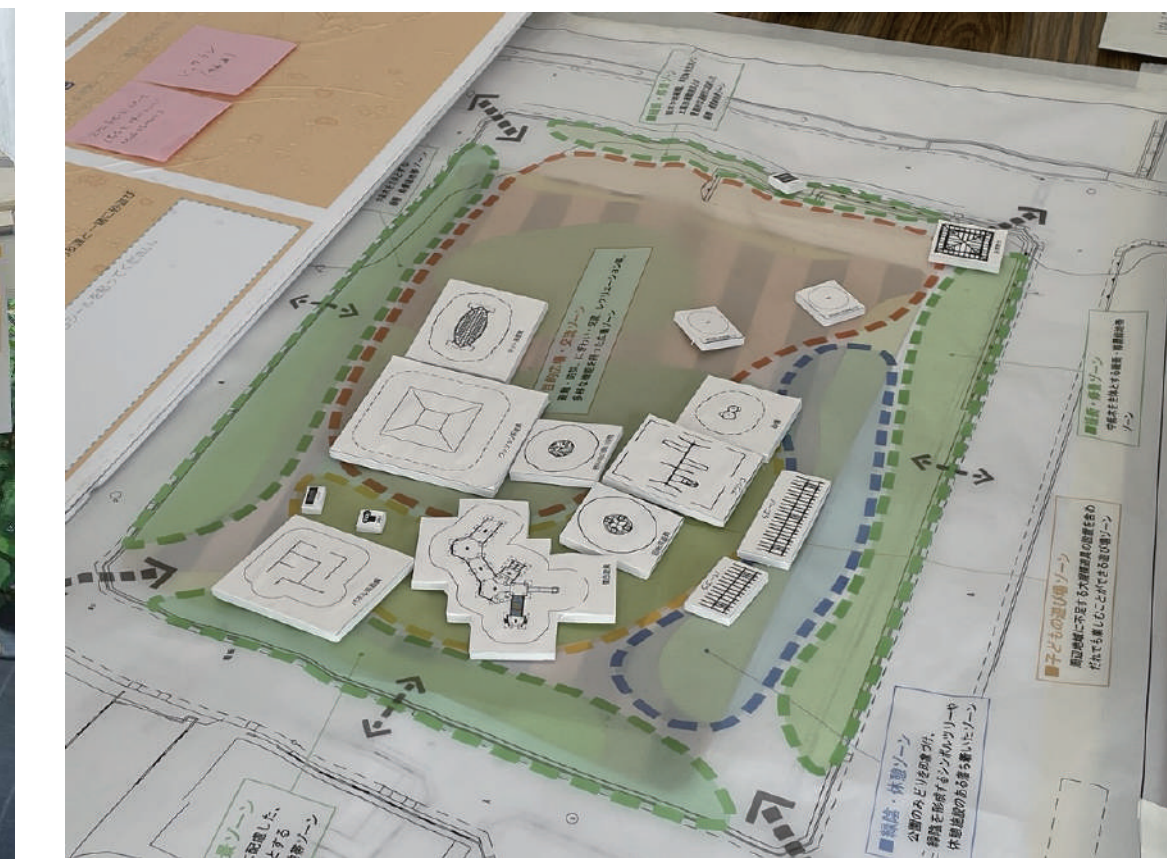
- ・いろいろ知れて面白かったです
- ・うれしい、住人の意見を聞いてくれることがありがたい
- ・公園づくりの考え方や、計画図を実際に見て新鮮だった。傾斜のある土地だったり、周辺環境や広さを体感しながらの展示やワークは実感がわいてとても良かった。良い体験でした。
- ・とても良い
- ・たくさんの人が来てよかった
- ・もっと具体的なイメージができるようにしてほしい
- ・もうちょっとオープンハウスの宣伝をしてもよかった
- ・今後も計画の動き、中身を現地なりで分かりやすく説明してほしい
- ・パネルを多くしてほしい



(仮称) 上高田五丁目公園 オープンハウス等の実施

オープンハウス等の実施

令和5年度の基本設計は地域のみなさんのご意見を踏まえ進めていきます。地域のみなさんからご意見を伺う機会として9月15日・16日にオープンハウスを実施しました。オープンハウスでは公園に導入したい遊具やどんな公園になったらいいかなどを聞きました。また、オープンハウスのほか上高田児童館の子どもたちや児童養護施設の職員を対象としたアンケートを実施しました。



オープンハウス等のアンケート結果

基本計画案に対するヒアリング

(仮称) 上高田五丁目公園の基本計画(案)についてのご意見をオープンハウス来場者からヒアリングしました。基本計画(案)の良い点や改善点などたくさんのご意見を頂きました。頂いたご意見の一部を紹介します。

- 緑が多い所がいい
- 日陰となる場所を増やしてほしい
- 近隣の公園とは違う遊具がほしい
- 休憩スペースは多くしてほしい
- 車いすでも利用できる散歩道がほしい
- ちょっと食べたり飲んだりできる場がほしい
- 治安よく安心・安全な公園になったらいいな

どのような公園にしたいか

オープンハウスの来場者、児童館の子どもたち、児童養護施設の職員、みなさんの共通するご意見として、「みんなが使いやすい公園」「子どもと大人が交流できる公園」など世代を超えて楽しめる公園が求められていることがわかりました。

オープンハウスでのご意見(一部抜粋)

- 安心して遊べる公園
- みんなが使いやすい公園
- 心身ともに憩える公園
- 子どもと大人が交流できる公園
- 水景施設があればいいのではないかな
- 人が集まる公園にしたい
- 年齢層広くユーザーが来てもらえるように
- 静かにしたい人も遊びたい人も共存できる場

児童館の子どもたちのご意見(一部抜粋)

- 人気
- みんながあそべる公きょうの場所の公園にしたい
- 自由な公園にしたい
- 楽しい公園にする
- たのしくもりあがる

児童養護施設職員のご意見(一部抜粋)

- ケガをしないようなやさしい公園にしたい
- 安全に十分配慮されていて小さい子から障がいの有無関係なく遊ぶことができるような公園にしてほしい
- 安全で、小さな子でも楽しく遊べる公園

整備の方向性 オープンハウスやアンケートの結果を踏まえ、整備の方向性を以下のように決めました。

1 みんなが使いやすい公園 バリアフリーに配慮した空間構成、誰もが遊べる遊具、トイレ

2 様々な過ごし方に対応した公園 遊具広場、休憩できる草地広場

3 季節問わず楽しめる公園 四季折々の植栽、緑陰、ミストポール

誰もが遊べる児童遊具広場ってなんだろう？



「誰もが遊べる児童遊具広場」と聞いて、どんな空間を想像しましたか？

みんなで遊べる大きい遊具がある広場、わくわくするような遊具がある広場、小さい子も遊べる広場・・・

公園はいろんな子どもたちが遊んだり、楽しんだりできる場所です。

誰も排除することなく、ひとりひとりの個性を尊重し、どんな「違い」も公平に「包み込む」。

年齢や性別、国籍や障害の有無などに関わらず、すべての子どもたちが遊べる場所が「誰もが遊べる児童遊具広場」です。



誰もが遊べる児童遊具広場づくりで大切な5つのポイント



アクセシビリティ：誰もが公平にアクセスできる



選択肢：誰もが自分の好きな遊びを見つけられる



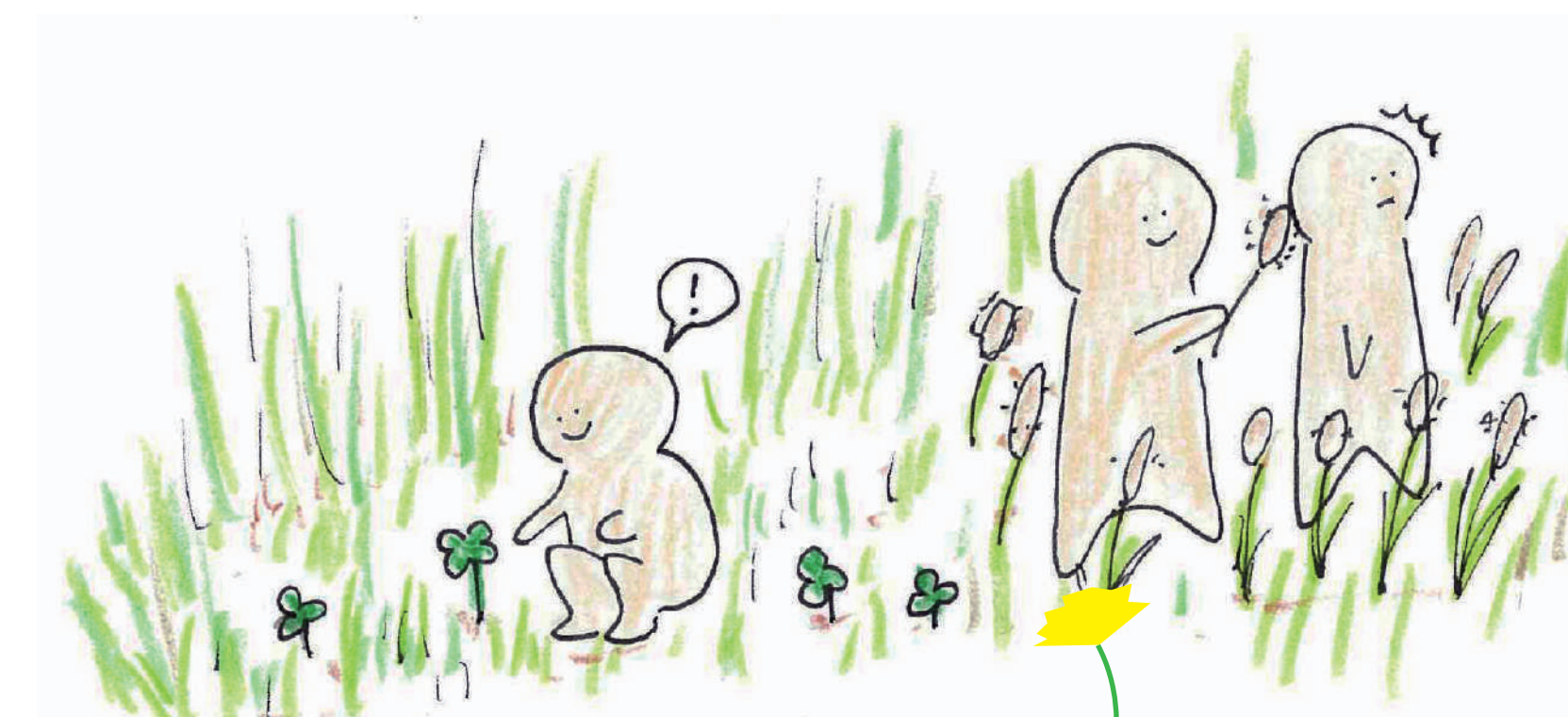
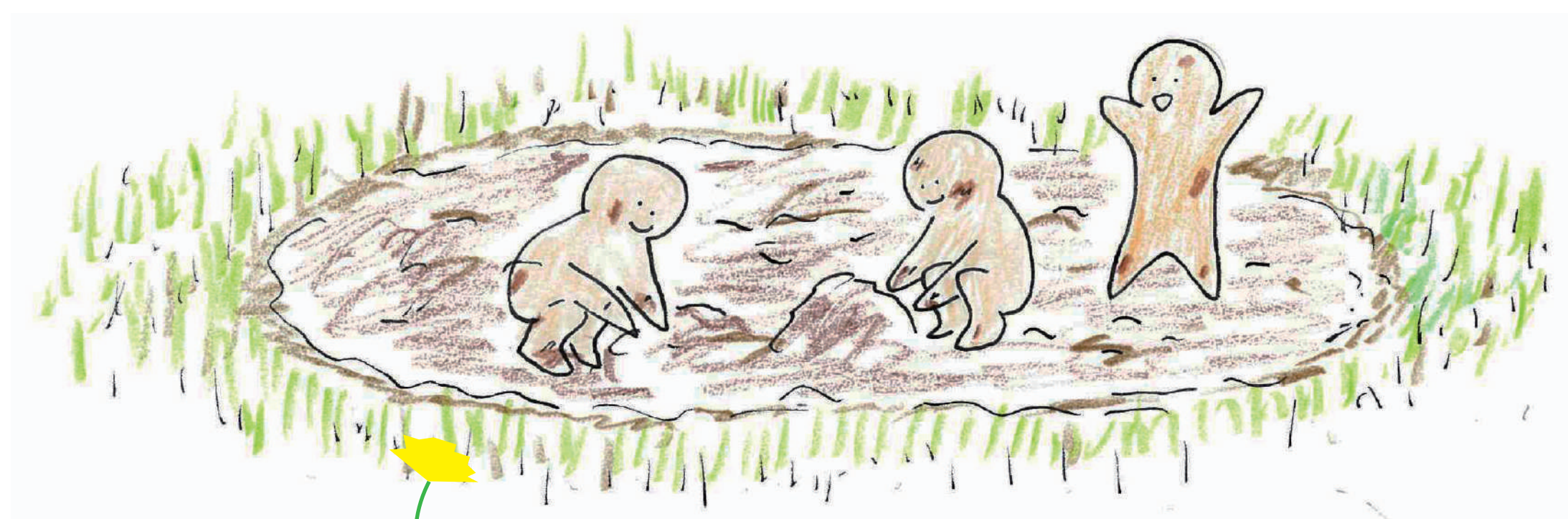
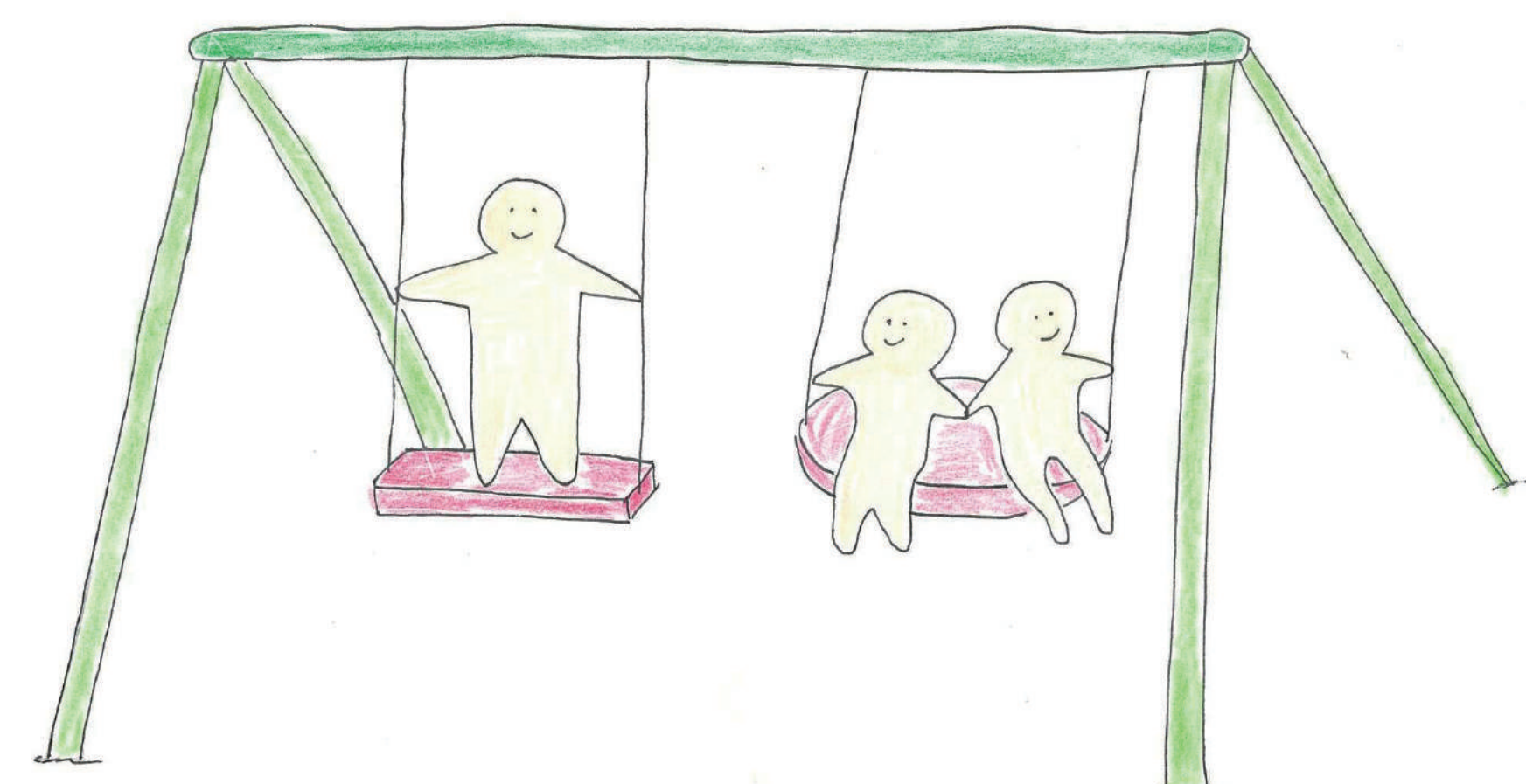
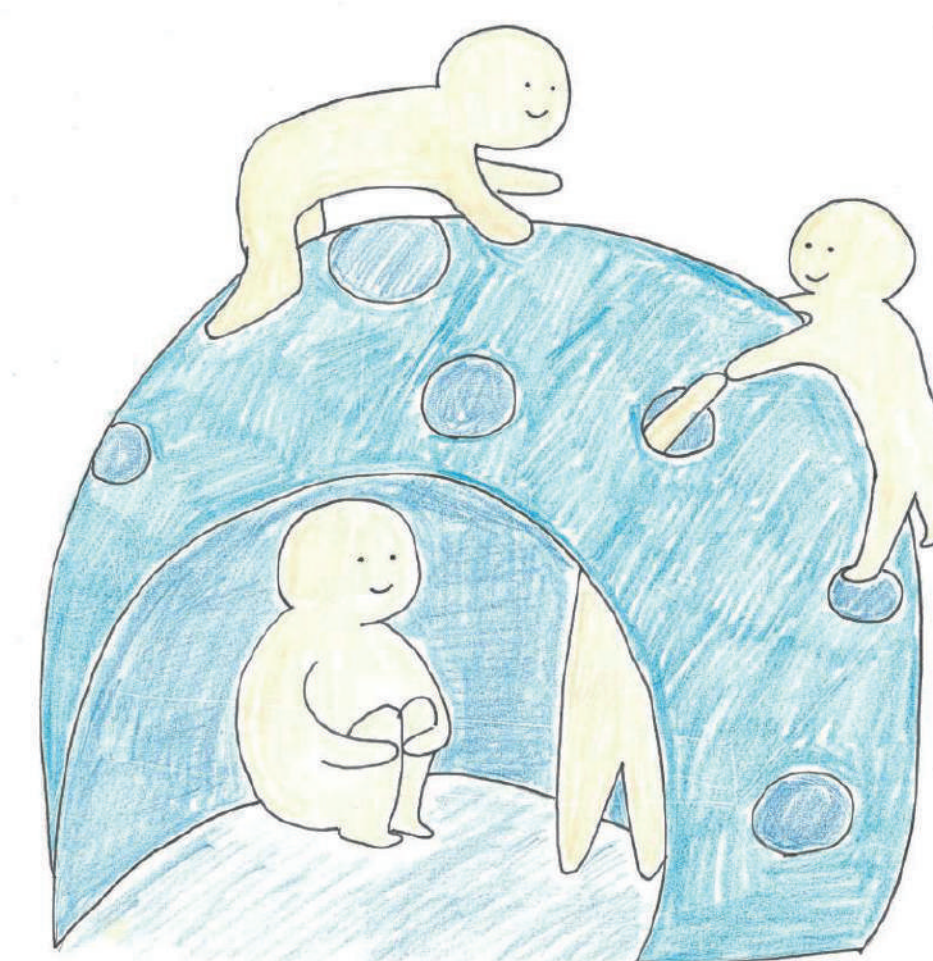
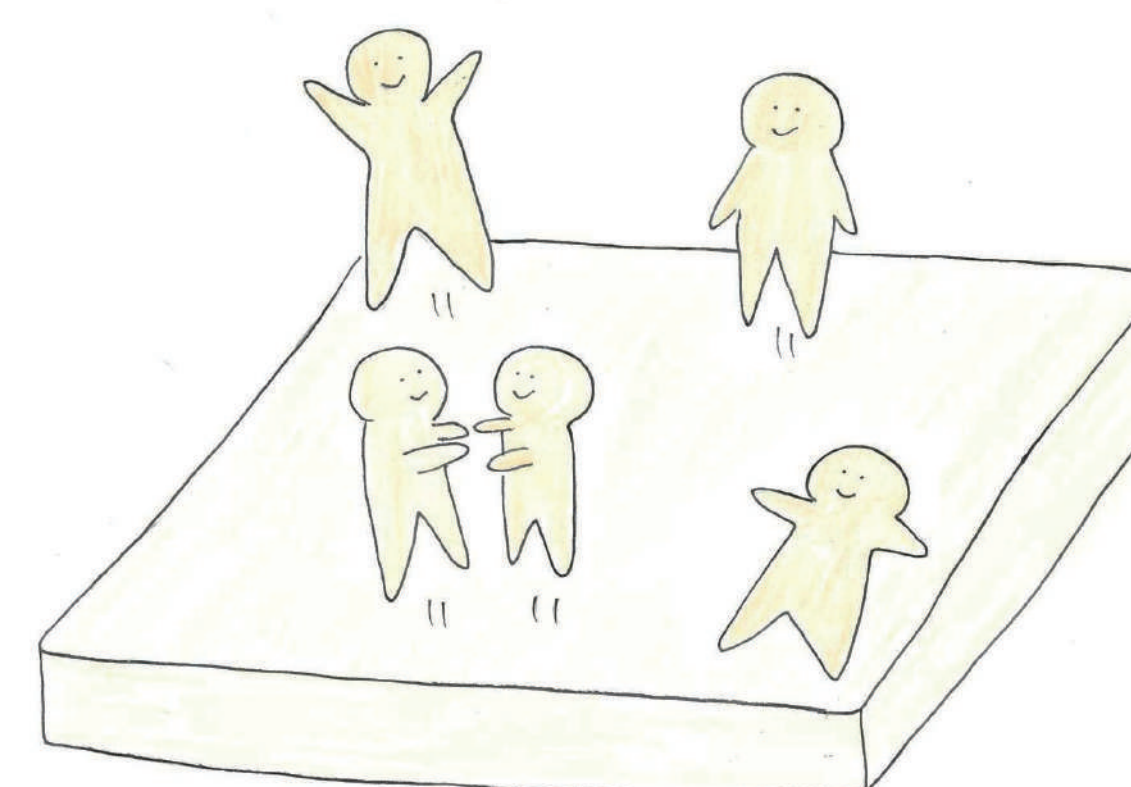
インクルージョン：誰もが対等に遊びに参加し、相互理解が深まる



安心・安全：誰もが危険にさらされることがなく、のびのび遊べる



楽しさ：誰もがワクワクしながら、自らの世界を大きく広げられる



誰もが遊べる児童遊具広場に設置する遊具例

例1：車いすのまま遊べる遊具



音が出るパネル遊具

例2：姿勢保持が難しい子も一緒に遊べる遊具



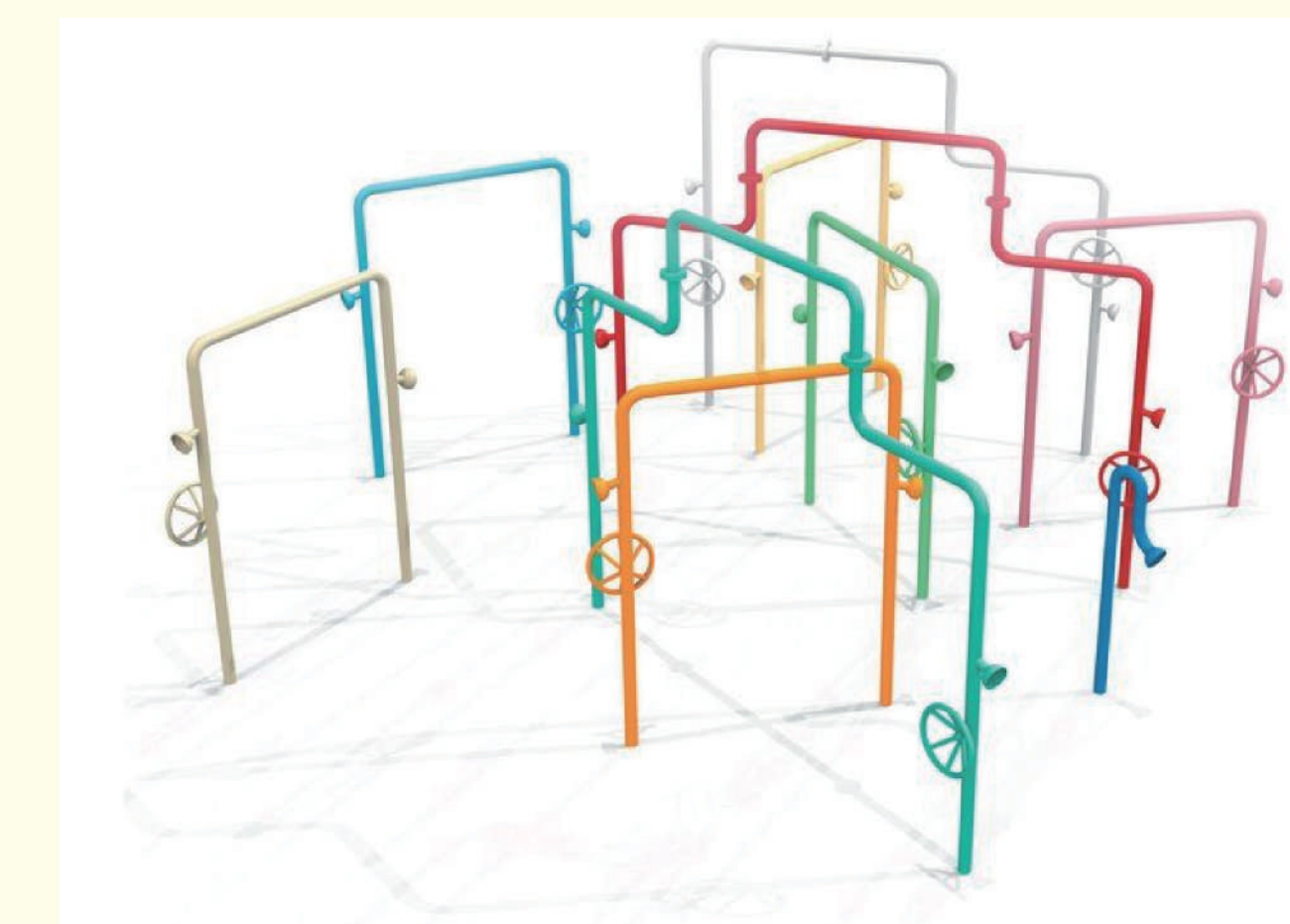
サポート付きブランコ

例3：落ち着ける場所がある遊具



居心地の良い空間のある遊具

例4：五感で楽しめる遊具



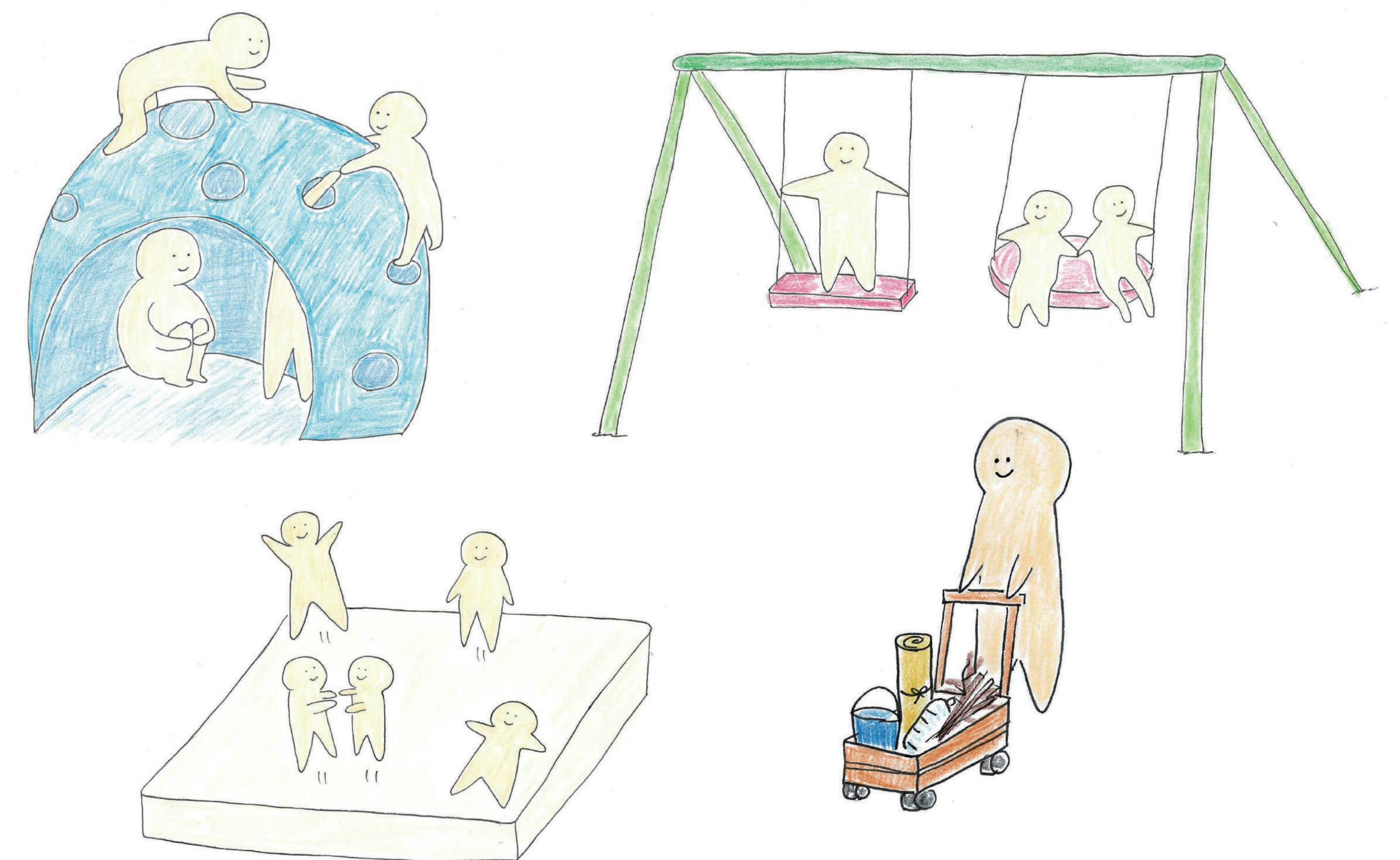
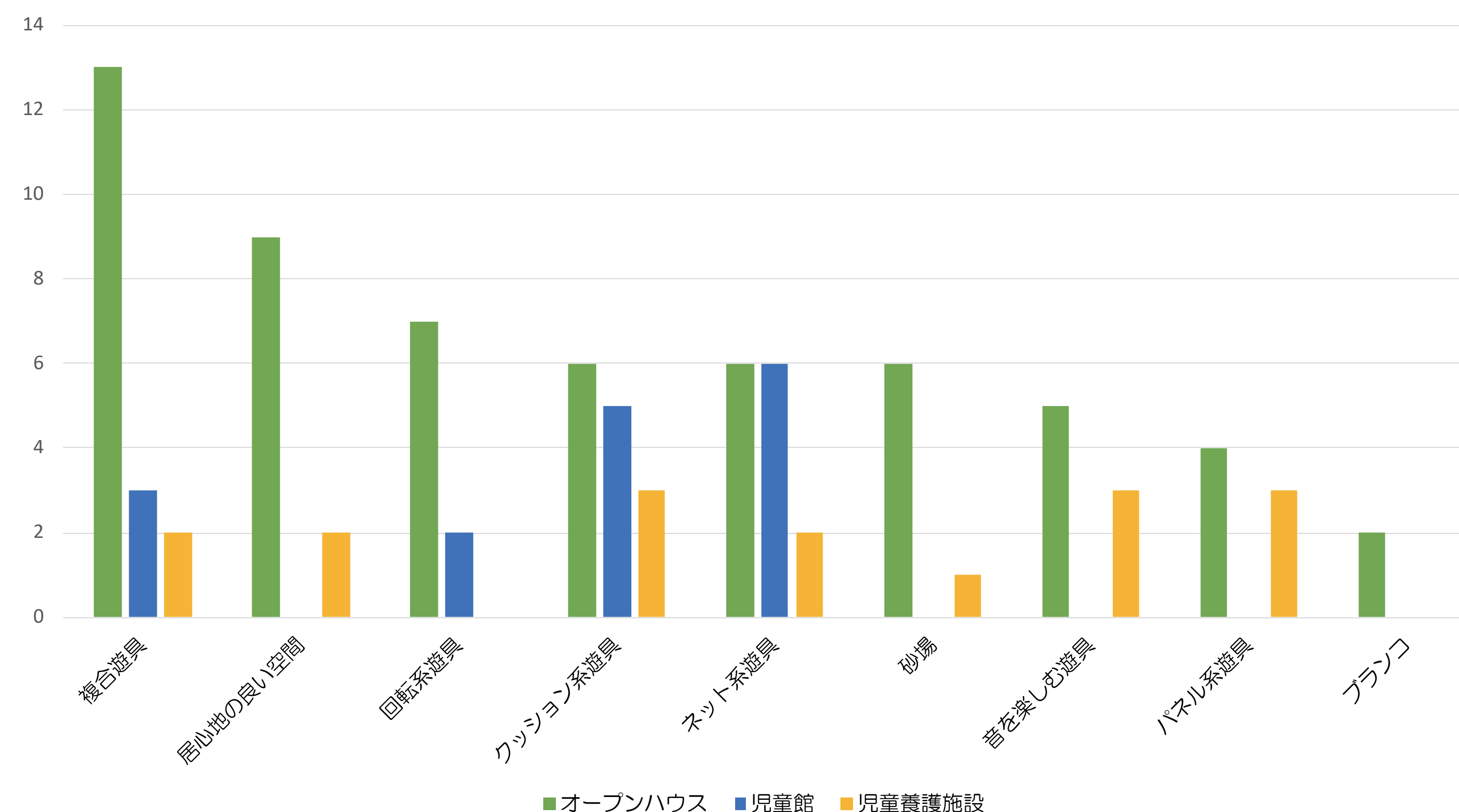
離れた場所とお話できる遊具

(仮称) 上高田五丁目公園 導入する遊具について

誰もが遊べる遊具の中から公園に導入したい遊具を投票してもらいました。オープンハウスで一番得票数が多かったのは「複合遊具」でした。児童館の子どもたちの得票数が一番多かったのは「ネット系遊具」でした。児童養護施設の職員の得票数が一番多かったのは「クッション系遊具」「音を楽しむ遊具」「パネル系遊具」でした。

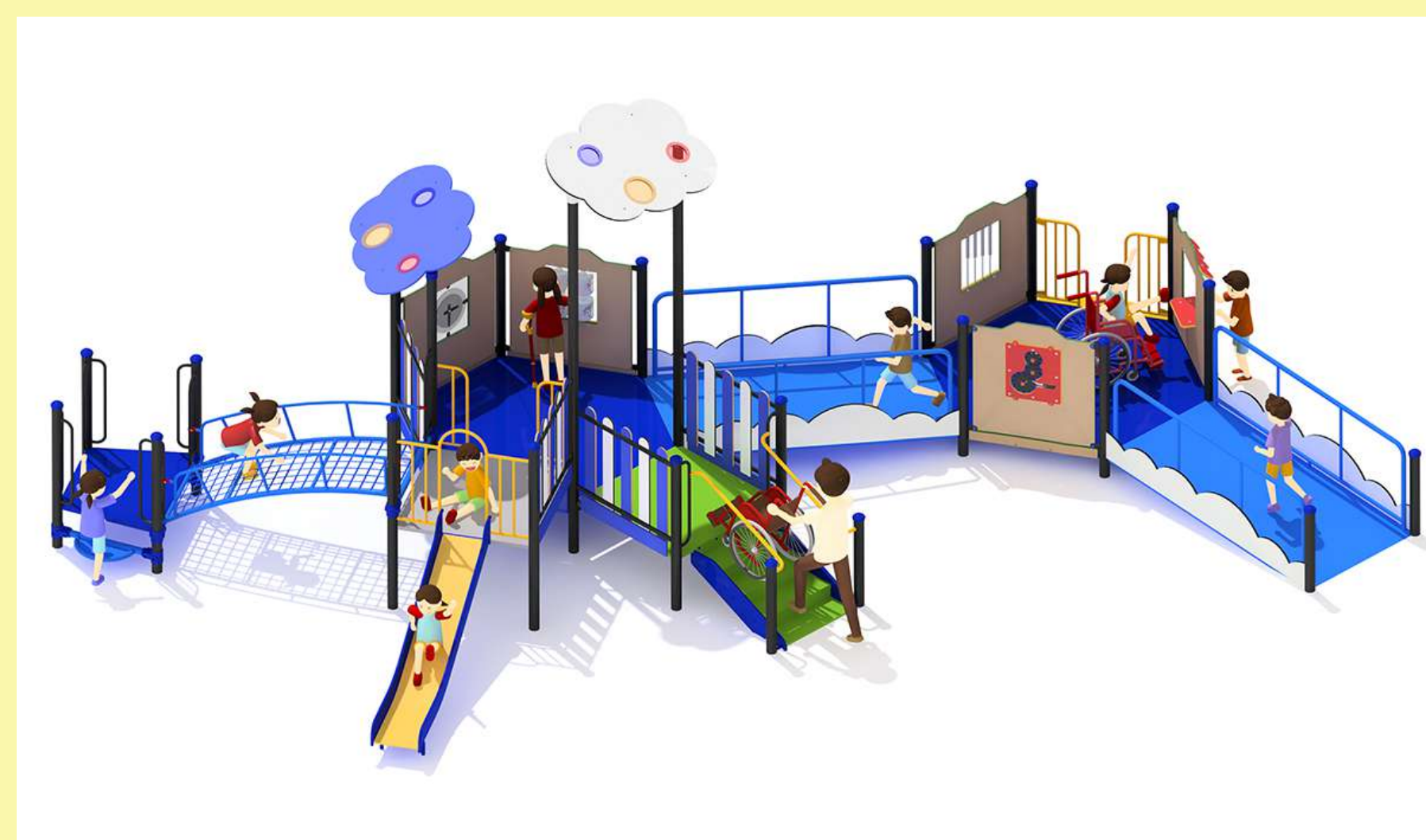
そのほか児童館の子どもたちからは「ジェットコースター」「ザイルクライミング」「サッカーゴール」などの遊具を導入したいという意見がありました。

導入したい遊具 アンケート結果



導入する遊具の種類

複合遊具



遊具の機能

すべる、のぼる、ぶらさがる、ねそべる・はう、音を楽しむ、微細な動き、クールダウン、社会的遊び

いろいろな遊びの要素を取り入れた遊具です。のぼる、すべる、ゆれる、バランス、感覚遊びなどいくつかの遊び要素を入れることができます。児童養護施設でのアンケート結果で一番多かった「音を楽しむ遊具」「パネル系遊具」も複合遊具に含みます。

回転系遊具

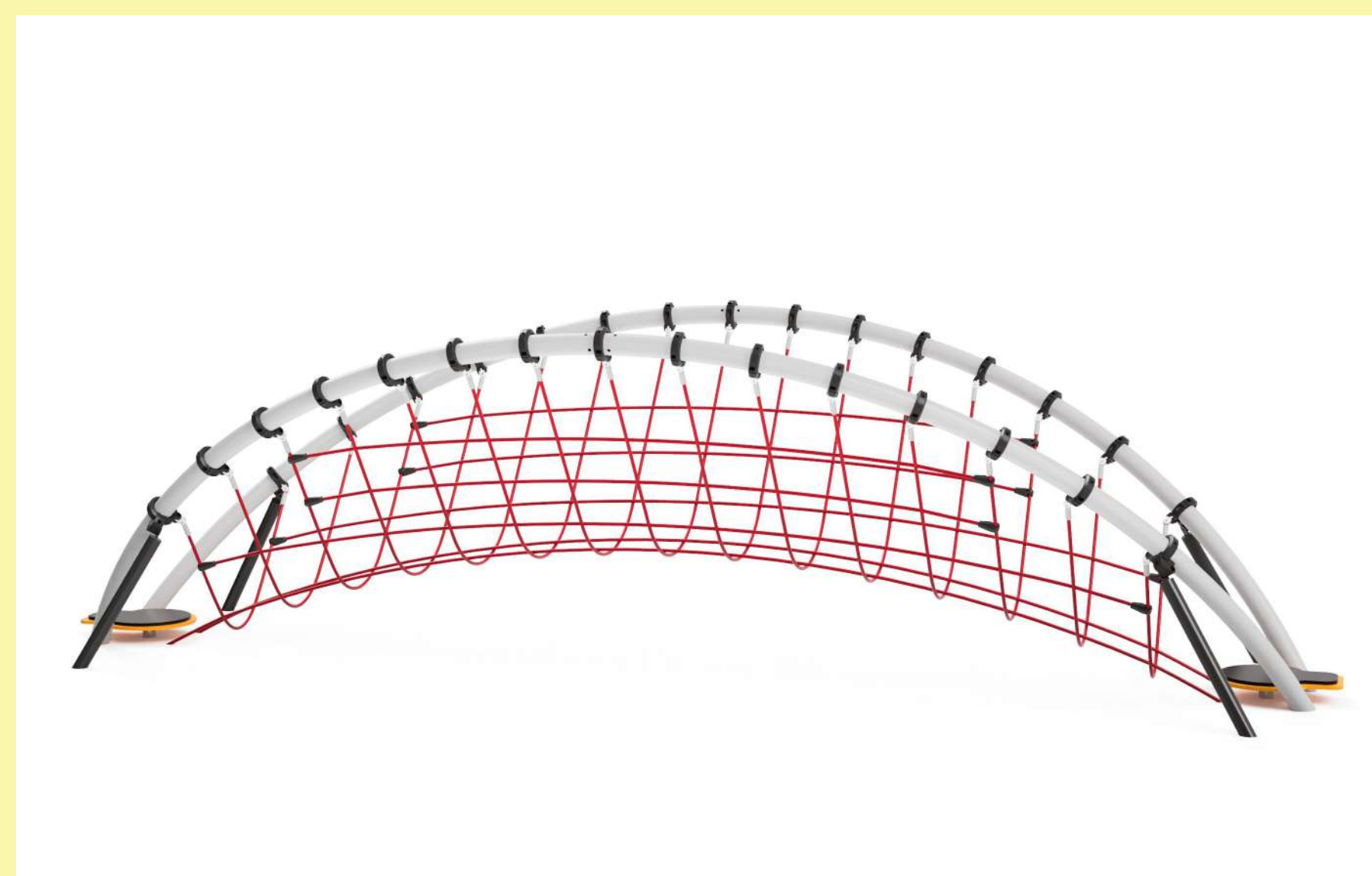


遊具の機能

ゆれる、まわる

水平方向に回転する動きで、遠心力を感じながら遊ぶ回転動系の遊具です。背もたれがあるタイプであれば、体幹の弱い子どもも一緒に楽しめます。

ネット系遊具



遊具の機能

ゆれる、のぼる、ぶらさがる、ねそべる・はう

高さからくるスリルや揺れといった身体的刺激を持つ遊具です。地面レベルに設置されるためアクセスしやすく、みんなが一緒に関われる遊具です。

居心地の良い空間



遊具の機能

ねそべる・はう、クールダウン、社会的遊び

子どもたちのくつろぎの場や、ごっこ遊び、コミュニケーション遊びなどに利用される遊具です。時には遊びで気分が高揚し過ぎたり、パニックになった子どもや感情を抑えられなくなった子どもの、落ち着きを取り戻す空間としても利用されます。

(仮称) 上高田五丁目公園 基本設計平面図

植栽

植栽は四季折々の植物を配置します。敷地境界の中木は火災の際に延焼を食い止める樹木を選定します。

日よけ

パーゴラと四阿を設置しています。また、木々の広場には木陰となる樹木を植栽します。

トイレ

トイレの位置は沿道や近隣住宅から離れたところに配置します。敷地の中央に配置することで、公園内のどこからでもアクセスしやすいです。災害時には防災井戸を活用することで利用可能です。

水の広場

ミストポールのある舗装広場です。ミストポールはボタンを押すとミストが出てくる仕組みです。真夏でも楽しく遊べます。



遊具広場

障害の有無に関係なく、誰もが遊べる遊具がある広場です。遊具はアンケート結果を踏まえて選定しました。舗装はゴムチップ舗装で小さい子でも安心して遊べます。四阿やベンチなどもあり、親御さんも安心して見守れます。

草地広場

ゆるやかな傾斜のある草地広場です。遊んだり、寝っ転がったり、自由に時間を過ごすことができます。草地広場の縁は高低差を利用した腰掛けになっています。



サークルベンチとツリー



駐車スペースの検討

車いす対応の駐車スペースを検討しています。

木々の広場

様々な木々がある草地広場です。走り回ったり、ドングリ拾いをしたり、自由に遊べます。ベンチや野外卓は車いすの人も一緒に楽しめる仕様になっています。

フリースペース

ベビーカーや自転車を停めておけるスペースです。

出入口

出入口は4カ所あります。すべての出入口がバリアフリー対応です。南東側の出入口は災害時に緊急車両が通ります。

